

働く人の権利を守れる社会に

NASHIDAI
Researchers

14 Seigi Ooyama

生命環境学部 地域社会システム学科 教授

大山 盛義 さん

Profile

某大学半年で中退後 7年ほどいくつかの仕事を転々とする
学習院大学法学部法学科卒業
東京都立大学院修士課程修了
東京都立大学院博士課程単位取得退学
取得学位：法学修士
東京都立大学法学部助手、沖縄国際大学専任講師～教授を経て、現職。

Career

大学中退→働く→大学卒業→大学院博士課程中退→大学教員として働き始める→結婚→沖縄移住→離婚後父子家庭(子二人)→山梨移住(現在に至る)



私の研究はコレ!

法律の観点から
人を見る!

労働法、消費者法、契約法(特にフランチャイズ契約)などなどの契約当事者間の「力」関係が非対等な場合に生ずる諸問題について妥当な解決方法を考えています。フランチャイズ契約のコンビニエンスストア店長と本部との関係が労働法上問題となっていて、最近はこの研究をしています。

ここが魅力でやめられない!

10年ほど前、匿名の手紙が届きました。コンビニ店長と思われる人からの「内部告発」的な内容でした。私の研究を知って送ってきたようで「私たちは大変なんだももっと取り組んで研究してくれ」と「告発」がバレると本部から厳しい制裁を受ける可能性があります。こういうことがあると自分の研究も少しは人の役に立っているのかも知れないなと思ったりもします。実際、コンビニに関しては様々な法的課題があり訴訟も多くなってきました。

人の役に
立っている実感

大変なことも、たまにはあるさ

いいことも
たまにはあります

働かって事はどんな仕事でも大変ではないのかな。むしろ実際には「いいこともたまにはあるさ」という程度です。転じて我が職場を見ると、少子化時代の「生き残り」が喫緊の課題であり改革の必要性は誰も否定できないが、「学問の自由」が認められた歴史的意義を踏まえながら社会情勢を分析しなければ、結局、時の権力者や強者、富者、多数派におもねるような教育者や研究者だけが重用される状況になりかねない。と考えるのは杞憂かな? まあ、いろいろと大変だ。

My favorite things!

コレがあるから
頑張れる!

大変なときも乗り越えたり、いい研究成果を残すにはちょっと気分転換も必要。ここでは研究者達の頑張るヒケツを教えちゃいます☆



マスタアイテム

いわゆる自炊道具

紙類が増えてしまう研究分野なので、コピー資料などをスキャンしてPDFデータとして保存する。パソコンとクラウドがカ所にデータを保存しておけば、研究室でも自宅でも移動中でも大量の資料を利用できるので便利。



私の癒し

藤沢周平全集

藤沢作品の文庫本は全部読んだので死ぬまでにはもう一回読み直してみよう。藤沢周平全集を大人買い。読書する分野はバラバラでいた。13〜5冊を同時進行で読んでます(私読)よ。言うように「積ん読」も大事ななと思っています。でも藤沢周平だけは積ん読じゃなく何度でも繰り返し読んで藤沢ワールドに浸っていたい(余生の夢)。

研究者を選んだ火生を漢字一文字で表すと?

人

大学中退の私に大学に戻って勉強するように勧めた。大学の同級生、勇を惜しまず進学を応援してくれた大学の指導教授(女性)、実務家ではなく研究者の道を示してくれた私にもお世話になったのは大学院の指導教授(女性)。研究者になったのは多くの人の偶然の出会いとサポートのおかげです。



リフレッシュアイテム

グレッチのセミアコ

グライアン・セツマー(元ストレイキャッツ)と同じモデルの大学院生時代に購入した当時私の一番高価なモノ。音楽好きだが趣味は基本的に1980年代中頃のロックで止まっている(今や懐メロ)。

ここがワタシの研究室★



法律学の研究方法は、資料を仕入れ分析し論文を書くというのが一般的なもので、ネットにつながるパソコンとプリンター(紙と筆記用具)があればいい。少なくとも最低限の研究はできます(少なくとも利は)資料収集が重要なんです。

未知の微生物を探し出し、生活に応用させる!

15 Misa Otoguro

生命環境学部 地域食物科学科
ワイン科学研究センター
(発酵微生物工学研究部門) 助教

乙黒美彩さん

Profile

山梨大学工学部化学生物工学科卒業
山梨大学大学院博士前期課程化学生物工学専攻修了
山梨大学大学院博士後期課程物質工学専攻修了
取得学位：博士(工学)
独立行政法人製品評価技術基盤機構バイオテクノロ
ジーセンター研究員を経て 現職。

Career

大学卒業→大学院修士課程修了→大学院博士課程
修了・学位取得→独立法人研究員→結婚→お子さ
んの誕生→助教



私の研究はコレ!

微生物の
多様性と機能性を
解き明かす

現在までに発見されている微生物は地球上に存在している微生物の1%程度にしか過ぎないと言われております。残りの99%は未だ発見されておらず、従ってその利用法も明らかにされていません。私はこの未知な微生物を効率よく探し出し、食品分野、特にワイン醸造や発酵食品へ応用することを目的に研究を行っています。

ここが魅力でやめられない!

「微生物」という言葉を聞くと、バイキンとか病原菌とかを連想する人も多いと思います。でも、目に見えない小さな微生物は私たちの生活には欠かすことはできません。環境浄化、医薬品、食品などどれも微生物の恩恵を受けています。微生物の底知れぬパワーを解明し、新たな利用法を開発することに魅力を感じています。

見えなくても
すごいんです!

大変なことも、たまにはあるさ

のってきたぞ!
でも、
はい、そこまで〜泣

研究は実験をするだけでなく、その結果を文章にまとめることが求められます。文章を書くという作業ですが、それまでなかなか進まなかったのに、なぜか夕方を過ぎるとあふれるばかりに文章がつぎつぎ思い浮かんできます。のってきたあ、これからだぞ!と思うのですが、時すでにおそろい。子どものお迎えの時間に。というわけで、書き途中の文書をそのままに泣く泣く家路につくのです。

My favorite things!

大変なときを乗り越えたり、いい研究成果を残すにはちょっと気分転換も必要。ここでは研究者達の頑張るヒケツを教えちゃいます☆

コレがあるから頑張れる!



研究の
マストアイテム

手帳と万年筆

手帳には、研究計画から会議やイベントの予定までなんでも記入しています。家族全員の予定を把握するのに必須です。大学も小学校も幼稚園も毎月イベントが目押し! ですから、万年筆は学生時代にお世話になった方から結婚祝いにといただきました。書き味が滑らかでも、ノック式のもの Good!!

ココロの癒し



息子たちの笑顔と笑い声

やっぱり家族が一番大事です。10年間別居婚をしていてやっと家族一緒に暮らせるようになったので。今はアナ雪とアラジンとラプソディーの歌を子どもと大合唱するのがめちゃめちゃ楽しいです。

ここがワタシの研究室♥



デスクはいろいろな資料が積み重なっていて、お見せできる状態ではないので(学生のころ、指導教官の先生にも「乙黒さんの机はいつも散らかってるね」と言われたことがあります。今でもあまり変わってません)なので、研究室を紹介します。お昼にみんなでラーメンを食べたときの写真です。30人前を11人で完食です。

ストレス解消法!

おいしいワイン

研究者であり、大学教員であり、そして母なんだと実感した一品。母の日のサプライズプレゼントに家族からもらいました。モエ・シャンドンのシャンパンとシャトーベルインシュペールの赤ワインのまだもったいなくて飲んでいませんが、いつかを開けようか画策中です。

研究者を選んだ火事を漢字一文字で表すと?

縁

博士課程への進学、研究機関への就職、大学への転職など人生の転機において、たかさんの方との出会いがありました。私は運がよかったのかもしれませんが、私の研究者人生を支え応援してくださった方との縁を強く感じています。



留学生が日本人学生と共に楽しく学び合えるように

16 Takae Ito

NASHIDAI Researchers

国際交流センター 講師
伊藤 孝恵さん

Profile お茶の水女子大学大学院人間文化研究科言語文化専攻日本語教育コース修了、同大学院人間文化研究科博士後期課程単位取得後退学

Career 博士課程在学中に韓国の大学で教える→帰国後、日本国内の私立大学で教える→現職(結婚、出産)



私の研究はコレ!

多文化共生社会を目指して

これまでには主に、日本人と国際結婚した外国人女性の言語や適応に関する研究をしてきました。また、普段留学生相談室で留学生の相談にのったり、関係教職員の方々と連携して学生の抱える問題に向き合ったりしていることから、自然と問題意識も生まれ、最近では留学生相談に関する研究も少しずつ行っています。

ここが魅力でやめられない!

生き様を見る!

特に相談や研究において、一人一人の生き様の一端を見せていただくので、人それぞれに大変なことがあっても、ひとむきに自分の人生を生きたいこうとする姿勢に、私自身も力をもらっています。論文として形になったり、学生に笑顔が戻った時などは嬉しいですね。

大変なことも、たまにはあるさ

研究と子育てとの両立は想像以上に大変です

学生相談中、「5時間しか寝てないの!? 大丈夫?」と言っている内心、「私、4時間も寝てないんだけどな」ということも子どもがまだ幼く、夫婦二人三脚で家事・育児をしながら仕事と両立させていくのは、まさに気力・体力勝負。センターの先生方が本当に温かく見守ってくださっているお蔭で、なんとかどうにかやってこなされています。

My favorite things!

コレがあるから頑張れる!

大変なときを乗り越えたり、いい研究成果を確するにはちょっと気分転換も必要。ここでは研究者達の頑張るヒケツを教えちゃいます★

研究者を選んだ人生を漢字一文字で表すと?

恵

まだまだ道半ばなので、大したことは言えないんですけど、この仕事に限らないと思うのですが、人に恵まれてこそ成り立つもの。そして、仕事を通じて、多くのものが得られ、また自分自身もわずかながら人々のお役に立っている機会をいただいている。大変なことも多いですが、こう思うたびもう少し頑張ってみようと思えます。

研究のマストアイテム

CD

留学生相談室で時折かけているゆのシーンとした静寂が、学生にとって話しづらい時もあるので、会話の邪魔にならないような優しい音色の曲を小さく流すこともあります。



ココロの癒し!

教員でない時間

母親であったり、一人の女性であったり、いわゆる教員でない自分がいられる時の娘と手をつないで歩く時、夫とおしゃべりする時、部屋の片づけや植物への水やりの時など、いろいろな自分や世界、景色があることを感じられると、ホッと豊かな気持ちになります。



国際交流センターってなに?

国際交流センターは、主に留学生の受け入れと送り出しに関わる指導、支援、相談を行っているところです。センターの教員は、留学生を対象とした日本語の授業のほか、日本語教師養成プログラムの中の科目や教育実習、共通科目も教えています。最近では、Gフィロスで行われる英語や日本語の学習サポートや、国際交流行事などにも力を入れています。



講義中の写真

国際交流センターの日本語授業の教室。この授業では、バングラデシュ、タイ、中国、イギリス、アイルランド、アメリカからの留学生が学んでいます。

ここがワタシの研究室♥



研究室は留学生相談室も兼ねているので、訪ねてきた学生にとって居心地いい部屋に、と思っているのですが、なかなか...



安全で美味しい水を届けるために!

17 Takashi Nakamura

NASHIDAI
Researchers

国際流域環境研究センター (ICRE)
特任助教

中村高志さん

Profile

富山大学生物圏環境科学科卒業、山梨大学大学院医学工学総合教育部博士前期課程修了、同博士後期課程修了。
取得学位：博士(工学)
山梨大学大学院総合研究部付属国際流域環境研究センター研究員を経て、現職。

Career

大学卒業→大学院修士課程修了→大学院博士課程修了・学位取得→研究員→結婚→助教
→お子さんの誕生



私の研究はコレ!

水と水に溶けている成分の起源を探る研究

地下水の起源や地下水中に含まれる物質の起源を探る研究をしています。深度10mくらいの浅井戸から深度1500mの温泉水まで深く探っています。地下の情報は思ったより少なく、地下深いところの様子を実際に見たことのある人はいません。ですから水の中に溶けている成分の特徴や、水や水に溶けている成分の同位体を測定することで入手できる情報を手がかりに、地下で起きていることを推定しています。

ここが魅力やめられない!

一言で水といっても水質をみると千差万別です。山梨県の山や川、地質や断層はバリエーションに富んでいるので、たとえば水道水の水質も市町村によって随分違いますし、温泉もいろんな水質があって研究する甲斐があります。これまでは水質汚染に関する研究を行ってきましたが、水に付加価値がつけられるような研究もしたいとおもっています。

いろんな水質があっておもしろい

大変なことも、たまにはあるさ

月曜日が辛い...

仕事がしんどいわげじゃないんです。妻が飲食店勤務のため土・日曜日は手守になることもあります。丸2日子どもを相手にしていると月曜日はヘトヘトです。平日子どもの相手している奥様方には頭が下がります。

My favorite things!

コレがあるから頑張れる!

大変なときを乗り越えたり、いい研究成果を残すにはちょっと気分転換も必要。ここでは研究者達の頑張るヒケツを教えちゃいます★

研究の
マストアイテム



人です。自然を相手にしての調査・研究は、一人の力ではできない事だらけです。特に、山や海外での調査で仲間の存在はとっても重要です。人の手が及ばない自然を相手にチームの力で挑んでいます。

研究者を選んだ人生を漢字一文字で表すと?

志

本当は研究が「楽しい」からこの道を選んだのですが、これを漢字一文字で書くと「志」になってしまい誤解を招くので、楽しいことを探求するという意味で「志」にしました。

ココロの癒し!



Beef

最近、牛にハマっています。赤身の肉を食べるようになってから健康診断の数値も良好で、減量にも成功しました(もちろん運動もしていますよ)!

国際流域環境研究センターってなに?

国際流域環境研究センター(ICRE-あいくれ)では、世界の水問題を解決するための研究や人材の育成を行っています。水の量を扱う「水工学班」、水の質を扱う「水質班」、微生物を利用した水処理や病原性微生物を扱う「微生物・水処理班」が一丸となって様々な水問題に挑戦しています。実は、世界中の水問題は地域の事情と密接に関係しているため、私達は世界中の仲間達と地域レベルの活動を世界で展開しています。
-https://www.facebook.com/ICRE.UY



「人は石垣、人は城、人は堀…」

国境を超えたチームワークで水問題に挑んでいます!

ここがワタシの研究室★



水や水に溶けている物質の起源を調べるためにつかう同位体を測る装置です。測る成分毎に違う装置をつかうので4機あります。英国のメーカーと共同で改造し高感度仕様に仕上げました。一緒にスコッチを飲んで意気投合し、高額の改造費はおごってもらえることになりましたが、スコッチのせいで当時の記憶はありません。



研究者をお手伝い! “キャリアアシスタント”



ナシダイには、研究者がライフイベント※を迎えても、研究活動を継続できるようにサポートする「研究者サポーター制度」があります。この制度では、「キャリアアシスタント(Career Assistant:CA)」と呼ばれるサポーターが研究者に派遣され、実験やデータ整理などの補助活動を行います。ここでは、CA 活動や、実際に活動を行っている人たちの声をご紹介します☆

※ライフイベント…妊娠・出産、育児、介護を指します。

CA活動っていつから始まったの?

平成24年度後期に試験運用として導入され、平成25年度前期を第一期として正式に開始されました。

	キャリアアシスタント(人)	制度利用者(研究者)(人)
H24年度後期(試験運用)	4	3
H25年度前期(第一期)	4	3
H25年度後期(第二期)	8	4
H26年度前期(第三期)	7	5
H26年度後期(第四期)	8	5

CA活動の内容って?

研究サポーター制度を利用している先生の方野ごとに、具体的なサポート内容は異なりますが、下記の活動がメインです。

☆CAのメイン活動☆

実験サポート

データ整理

論文や資料の
検索・整理
(和訳、英訳なども)

フィールドワーク
資料作成の
サポート

どんな人がCAをやってる?

男女問わず、ナシダイの学生(学部生・院生)が多いですが、社会人の方もいます。

僕たち・私たちCAです!

なんでCAに?やってみてどうだった?
学生CAたちの率直な意見をご紹介します!

● CAへ応募した動機

- ライフイベント中の女性が働くことに興味があったので応募した。(Mさん、第2期～4期CA)
- 大学教員を目指しているのので、研究者がどのように働いているのか知りたいと思っていた。(Sさん、第4期CA)
- 自分と異なる分野の先生のアシストをできる経験は滅多にない機会だと思い、その活動を通して多くのことを学べるとともにアルバイトとしても成立しているCAに興味を持った。(Tさん、第3期～4期CA)

● CA活動の感想

- 自分の学科では扱っていない装置などを使うことができ、良い経験ができた。(Oさん、第1期～2期CA)
- 学生実験では味わえない実験を行うので、失敗しないようにと緊張はしますが、その分やりこたえもあり、楽しいです。(Tさん、第3期～4期CA)
- 初めての実験や論文の資料和訳などに正直苦戦しましたが、そういった経験が大学院に進学した現在に活かされていると思う。(Sさん、試験運用期CA)

● 学業への影響・効果

- 今までは簡潔に書いていたレポート最後の「引用文献」だけが、CA活動を通して、重要性を理解した。(Sさん、第3期CA)
- 分野が異なるとはいえ、実験の経験を積むことができ、より効率的に行動するように心がけるようになった。また、実験操作に慣れ、実験反応の観察や周囲の状況把握をする余裕が生まれ、結果として実験を楽しく感じるようになった。(Fさん、第2期～3期CA)

● 自分自身への影響

- 自分自身、うっかり忘れてしまうことが多いが、CA活動を通して、事前確認の重要性を学べた。(Hさん、第2期、4期CA)
- CA活動をしていたのは、大学院進学や学業について、不安や焦りを感じていた時期だった。支援をする先生との交流を通して、実験へのアドバイスや、英語の勉強法を教えてもらうことができ、勉強になったと同時に不安も小さくなった。(Yさん、試験運用期CA)
- 自分のスキル向上、新たな学びにつながった。(Kさん、第2期CA)

● CA活動への要望

- この活動がもっと認知されるよう、周知してほしい。(Kさん、第4期CA)
- CAが研究室に所属している場合、指導教官の理解を得られるようにしてほしい。(Oさん、第2期～3期CA)
- 研究者の役に立っているのか、わかるといい。(Tさん、第3期～4期CA)
- これからも続けていって欲しい。(Tさん、第1期～2期CA)

どうやってCAになるの?

男女共同参画推進室のホームページやCNSで募集を行います。前期や後期が始まる1か月前には募集があることが多いです。ぜひ、応募してね☆